樹徳会東海支部の活動報告

令和 3 年 9 月 30 日
文責：氏家鉄也

樹徳会東海支部は、1963 年に名古屋支部として設立。その後 2001 年に愛知、岐阜、三重の会員が参加する東海支部として改組され、活動範囲を広げました。毎年 6 月に総会と懇親会を開催し、京都での思い出を語り合い、会員相互の親睦を深めて参りました。

本年度は、令和４年６月１８日（土）午後５時より対面では３年ぶりの総会・講演会・懇親会を行いました。

河村正樹支部長挨拶の後、来賓の上田雅弘商学部長、南美樹樹徳会理事長、小栗成男校友会愛知支部長兼スポーツユニオン東海支部長からの温かいご祝辞を賜りました。

議事では、任期満了に伴う支部長改選が行われ、横山伸二新支部長への交代が決議され総会は無事終了しました。

記念講演は学校法人同志社総長・理事長である八田英二様にお話し頂きました。「創立１５０周年を目前に」と題した講演は、大学の現在の状況の他に、会長を務められました、公益財団法人日本高等学校野球連盟（高野連）時代の興味深いエピソードを、ユーモアたっぷりに披露され、予定時間があっという間に過ぎてしまったと感じるほどでした。

記念講演終了後には懇親会が行われ、会員の懇親が深められる中、山楽会（山登り）、和菓子研究会、ゴルフ部等の活動報告・紹介が行われた後、樹徳会東海支部名物のビンゴ大会が開催されました。松阪牛等の豪華景品から駄菓子まで人数を上回る景品が出品され、大きな盛り上がりをみせました。

総会の他にも年２回の役員会を行っております。また、本年は、４月、新緑が芽吹き始めた春の京都を訪ね、和菓子研究会を実施しました。伊藤誠敏さん（平成１３年卒）の 興味深く、ためになるアテンドのもと、京都市内を縦横無尽に、ここだけは尋ねておきたい和菓子の銘店を巡りました。

9 月、 山楽会（山登り）によって、北アルプスの女王と言われる、 燕岳の登山が行われました。初心者に合わせて、ゆっくりとした登山を楽しみ、100 年の歴史を誇る、燕山荘に宿泊しました。飯田裕顧問（昭和 52 年卒）が燕山荘のオーナー赤沼氏と親交があったことから、特別にオーナーの興味深い話も聞け、樹徳会山楽会でしか味わえない登山を楽しむことができました。

世代や性別や趣味嗜好も越えて、共に楽しく集える樹徳会東海支部が、皆様にとってより良い集いとなるよう、横山支部長のリーダーシップの元、役員ともども頑張っております。皆様のさらなるご参加を心よりお待ちしております。